

# 「SNS時代のICTリテラシー」向上セミナー

～偽・誤情報が氾濫するSNS情報への向き合い方を考える～

2025  
in広島

**日時** 令和7年11月21日(金) 13:30～16:00 つくろう!守ろう!安心できる情報社会  
(開場13:00)

**場所** TKPガーデンシティ広島駅前大橋 4階 ホール4A  
(広島市南区京橋町1-7)  
※オンライン配信(Teamsウェビナー)も行います



デジタル空間においては偽・誤情報の流通・拡散が大きな問題となっています。

本セミナーでは、

- ①SNSの急速な普及を背景としてデジタル空間で起こっている偽・誤情報の流通・拡散等の現状
- ②SNSという情報メディアの特性やSNS情報を受容するにあたって把握しておくべきリスク
- ③中国地域の主体を含む様々な関係団体(総務省、自治体、インターネット事業者団体及び新聞社)が実施している偽・誤情報等に係る対策

についての理解の醸成を図り、青少年のみならず、大人全般を含む、国民一人一人のICTリテラシーの向上、ひいては、情報社会のポジティブな未来の創造につなげることを目的としています。

ICTリテラシー向上に関わる方、ご関心のある方は、是非ご参加ください。

## 基調講演Ⅰ 偽・誤情報等の現状を踏まえた総務省の取組

総務省 情報流通行政局 情報活用支援室 室長 竹下 勝

## 基調講演Ⅱ SNS時代のメディアリテラシーについて

広島大学 大学院人間社会科学研究科(総合科学部)  
准教授 匹田 篤 氏

## 取組発表 関係団体が実施している偽・誤情報等への対策

インターネット事業者団体、自治体及び新聞社、それぞれの立場から偽・誤情報対策への取組をご講演いただきます。

- ・ セーフアーインターネット協会 事務局 青木幸太郎 氏
- ・ 鳥取県 デジタル局 局長 下田耕作 氏
- ・ 中国新聞社 メディア開発局 部長 園部貴之 氏

●参加対象 自治体の担当者(情報政策・消費者行政等)、教育委員会・教職員等の学校関係者、ICTリテラシーにご関心のある学生・保護者・一般の大人の方、

●お申込み 情報通信(通信、SNS等)・マスメディア(放送事業者、新聞社)を含む企業の方  
11月14日(金)17時までに、右側の二次元コードまたは、下記URLからお申込みください。後日、参加に関するご案内をメールにて送付させていただきます。  
【URL】<https://forms.office.com/r/K9c1XH8HzB>

●お問合せ 総務省 中国総合通信局 情報通信部 電気通信事業課 ☎082-222-3393

【主催】総務省中国総合通信局

【共催】広島県、広島市、中国情報通信懇談会

【後援】NTT西日本(株)、(株)エネコム、日本ケーブルテレビ連盟中国支部、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、楽天モバイル(株)、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社



つくろう! 守ろう! 安心できる情報社会



# DIGITAL POSITIVE ACTION

みんなの生活を楽しく便利にしてくれるネットの中に、いつの間にかまぎれ込む、  
偽情報や誤情報、フェイク動画、詐欺広告、SNS上の誹謗中傷、奪われる個人情報…。

正確な情報が手に入らないことも。

複雑に入り混じる情報に、惑わされてしまうことも。

さあ、今こそみんなで、“つくろう! 守ろう! 安心できる情報社会”

ここにいる、あなたとともに。情報社会を支える、企業・団体とともに。

DIGITAL POSITIVE ACTION、スタートです。

日常と隣り合わせになったデジタル空間を、誰もが安心できる場所にするために。

人をつなぎ、社会を変えるデジタル技術で、

この世界の可能性がもっとゆたかに広がるために。

ポジティブな未来へ、アクションを。いっしょに始めませんか?

